

令和6年度

市議会の概要



YOSHINOOGAWA

徳島県吉野川市議会

目 次

【市議会の概要】

1 議会構成 P 1

2 議員構成

3 委員会構成 P 2

4 議会運営 P 3

5 議会費 P 4

6 その他（議会だより・行政視察状況） P 5

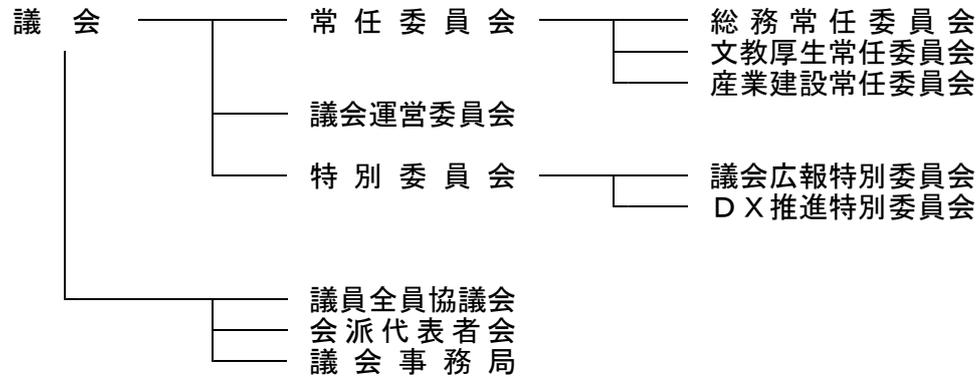
7 事務局職員体制

【本市の概要】 P 6～

(令和6年4月1日現在)

【 市議会の概要 】

1 構 成



2 議 員

(1) 定 数 (単位：人)

条例定数	現 員	常 任 委 員		
		総 務	文教厚生	産業建設
20	20	7	7	6

※条例定数については、次の一般選挙から18名となる。

(2) 任 期 令和3年5月29日～令和7年5月28日

(3) 党派別・会派別構成 (単位：人)

区分	会派									
	吉野川 政友会 いろは	薫風会	志誠 新進 クラブ	公政・ 麻植会	市民 ファースト	公明党	日本 共産党	民主 クラブ	みのり会	計
日本共産党							1			1
公明党						1				1
無所属	6	5	2	2	1			1	1	18
計	6	5	2	2	1	1	1	1	1	20

(4) 年齢別・当選回数別構成

(単位：人)

年齢 \ 当選回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	11回	計
30～39歳											0
40～49歳											0
50～59歳	3		1			2					6
60～69歳		2		4			1	1			8
70歳以上					1		2		2	1	6
計	3	2	1	4	1	2	3	1	2	1	20

(最年長80歳 最年少50歳 平均年齢64歳)

3 常任委員会・特別委員会

(1) 常任委員会

委員会名	定数	所 管
総 務	7人	総務部、防災局、市民部、支所の所管に属する事項 他の常任委員会の所管に属さない事項
文教厚生	7人	健康福祉部の所管に属する事項 教育委員会の所管に属する事項
産業建設	6人	産業経済部、農業委員会の所管に属する事項 建設部、水道部の所管に属する事項

(2) 議会運営委員会

委員会名	委員数	所管事項（地方自治法第109条第3項）
議会運営 委員会	7人	1 議会の運営に関する事項 2 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項 3 議長の諮問に関する事項 4 定例会開会1週間前までに行う 5 委員の選出は、会議に諮って議長が指名する

(3) 特別委員会

特別委員会名	定 数	目 的
議会広報特別委員会	6人	議会だよりの編集および発行
D X 推進特別委員会	7人	情報技術による議会運営の効率化推進

4 議会運営

(1) 定例会・臨時会

(ア) 開催月

3月・6月・9月・12月（年4回）、臨時会（随時）

(イ) 開催状況（令和5年中）

開催	3月	6月	9月	11月	12月
種別	定例会	定例会	定例会	臨時会	定例会
会期日	22	22	19	1	19
会議日	4	4	4	1	4
質問者	10	5	9	—	8

(ウ) 常任委員会・特別委員会等の開催状況（令和5年中）

常任委員会 12回
 特別委員会 7回
 議会運営委員会 10回
 全員協議会 2回

(2) 議案の配付方法

- ・ 定例会、臨時会開会告示日に会派室へ配付

(3) 一般質問の運営方法

- ・ 質問順位 … 代表質問：多数会派順（同数の場合はくじ引き、その後は輪番制）、個人質問：くじ引き
- ・ 通告 … 指定様式に具体的に記入し、議長に提出する
- ・ 通告時期 … 定例会開会日の翌日午後3時までとする
- ・ 質問時間 … 質問のみ50分以内（答弁無制限）
- ・ 回数制限 … 3回（一問一答方式）
- ・ 関連質問 … 許可しない
- ・ 質問内容 … 通告した事項に限る
- ・ 質問方法 … 全て登壇（発言席）して行う
- ・ 答弁方法 … 全て登壇（演壇）して行う

(4) 議案等の審査方法

人事案件・議員提出議案は、委員会付託を省略する。その他の議案については関係常任委員会へ付託する。

(5) 会議録について

(ア) 本会議

- ・ 記録の方法 … 全文記録（記録媒体による録音）作成部数18部（反訳業務については民間委託）
- ・ ホームページに掲載（平成17年6月定例会以降～）
- ・ 会議録検索システム（平成18年7月20日導入）

(イ) 委員会

- ・ 記録の方法 … 常任委員会 全文記録【反訳業務は民間委託】
 特別委員会 重点記録（説明・質疑・答弁は全文記録）
 【事務局職員が作成】

5 議会費

(1) 議会費の内訳（令和6年度当初予算）

（単位：千円）

区 分	金 額	区 分	金 額
報 酬	88,901	需 用 費	529
給 料	17,940	役 務 費	10
職 員 手 当	39,147	委 託 料	2,529
共 済 費	30,585	使用料及び賃借料	2,597
報 償 費	70	備 品 購 入 費	0
旅 費	2,412	負担金補助及び交付金	6,587
交 際 費	250	公 課 費	0
		議 会 費 合 計	191,557

一般会計歳出当初予算総額 24,085,000千円 議会構成比 約0.8%

(2) 議員報酬等

(ア) 議員報酬

（単位：円）

職 名	報 酬 額	改 正 年 月 日
議 長	430,000	平成17年5月30日から適用
副 議 長	380,000	〃
各常任委員長及び 議会運営委員長	360,000	〃
議 員	350,000	〃

(イ) 議員期末手当

・支給率（令和5年12月18日改正）

6月	167.5/100		
12月	167.5/100	計	335/100
加算措置	15%		

(ウ) 特別職給与

（単位：円）

職 名	報 酬 額	改 正 年 月 日
市 長	900,000	平成16年10月1日から適用
副 市 長	720,000	〃
教 育 長	649,000	〃

(3) 旅費規程等

(ア) 費用弁償

臨時会及び閉会中の委員会に出席したとき 日額 2,500円

- (イ) 視察旅費
各常任委員会 1人 80,000円(打切)
議会運営委員会 1人 80,000円(打切)
- (ウ) 政務活動費(平成17年6月1日より施行)
対象議員
1人あたり 月額 25,000円を会派へ交付

6 その他

(1) 議会だより

- (ア) 名 称 … 吉野川市議会だより
(イ) 編集・作成方法 … 議会広報特別委員会(6名)を設置し、委員が編集・校正を行う(事務局は編集・校正には関与しない)
(ウ) 規 格 … A4版・再生70%以上・16ページ
(エ) 発行回数 … 年4回(3月・6月・9月・12月定例会毎)
(オ) 発行部数 … 13,500部(令和5年度)
(カ) 予算額 … 1,733千円(令和5年度)
(キ) 配布方法 … 印刷業者 → 郵便局 → 自治会長 → 各世帯
自治会未加入の希望者分は個別に郵送

(2) 行政視察状況(令和5年度)

- ◇総務常任委員会(11/13~11/14)
・兵庫県姫路市 … AIの活用について
・鳥取県倉吉市 … 鳥取中部地震の被害状況や防災対策に学ぶ
- ◇文教厚生常任委員会(9/26~9/27)
・愛媛県伊予市 … こども家庭センターについて
・広島県三原市 … 児童館ラフラフの運営について
- ◇産業建設常任委員会(9/27~9/29)
・富山県氷見市 … サイクルツーリズム関連事業について
・福井県大野市 … 有害鳥獣処理施設について
・福井県福井市 … 未来へ、つなぐ福井の農業を活性化プロジェクトについて
- ◇DX推進特別委員会
・大分県別府市 … 別府市議会におけるタブレット端末の導入について
・愛媛県西予市 … タブレット端末を活用した議会運営について
- 他市町村議会議員の視察来市状況(令和5年度)
・香川県三豊市(4/13) … 吉野川市議会議員による職員に対するハラスメントに関する条例について
・長崎県雲仙市(7/4) … 議員定数・報酬及び費用弁償、政務活動費について、タブレットの活用及びインターネット中継について
・和歌山県日高川町(7/27) … ごみの減量化の取り組みについて
・高知県四万十市(11/8) … 高齢者等外出支援タクシー料金助成事業、高齢者生活支援ハウス、未来へつなぐ修学応援給付金、人口減少社会に対応した小中一貫教育推進事業(徳島モデル)

7 議会事務局(吉野川市職員定数条例…議会事務局4人)

事務局長	1名
課長	1名
課長補佐	1名
主査	1名
会計年度任用職員	2名

【 本市の概要 】

1 位置と面積

吉野川市は、徳島県の北部、吉野川の中流域南岸に位置し、面積は、144.14 km²となっております。吉野川を挟んで北は板野郡・阿波市、東から南は名西郡、西は美馬市に接している。南部は四国山地の北側にあたる山地で、高越山をはじめとする急峻な山々が連なっており、これらの山々を水源とする飯尾川、桑村川、学島川、川田川などが市の北部を東流し、吉野川に合流している。

2 人口・世帯

令和2年の国勢調査結果による人口は38,772人で徳島県内では、鳴門市の54,622人と小松島市の36,149人の間であり、徳島県内で4番目の人口規模である。総人口の推移を見ると、昭和50年代に増加し5万人直前まで達したが、平成に入ってから、緩やかな減少傾向となっている。

世帯数についても15,488世帯であり、人口同様に、徳島県内では4番目の世帯数である。

3 産業別就業人口の推移（15歳以上）

区 分	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
第一次産業	2,143	1,878	1,373	1,259	1,043
農業	2,084	1,843	1,330	1,228	1,020
林業	50	31	37	26	22
漁業	9	4	6	5	1
第二次産業	6,560	5,569	4,707	4,503	4,032
鉱業	10	16	10	10	6
建設業	2,615	2,219	1,701	1,585	1,396
製造業	3,935	3,334	2,996	2,908	2,630
第三次産業	12,704	12,613	11,047	11,795	12,178
電気・ガス・熱供給・水道業	96	92	80	62	69
運輸・通信業	1,079	953	967	865	766
卸売・小売業・飲食店	4,240	3,464	3,753	3,369	3,165
金融・保険業	534	465	465	394	364
不動産業	63	92	171	167	193
サービス業	5,818	6,758	4,789	6,146	6,092
公務及び他に分類されないもの	874	789	822	792	1,529
総 数	21,472	20,625	18,813	18,245	17,253

(注) 総数には「不詳」を含む。

資料：徳島県統計書

4 令和6年度吉野川市当初予算のあらまし

(1) 一般会計

区 分		当初予算額 (千円)	構成比 (%)	
歳 入	自主財源 27.3%	市税	3,822,440	15.9
		その他(分担金及び負担金・ 使用料及び手数料・財産収入 ・寄附金・繰越金・諸収入)	1,007,515	4.2
		繰入金	1,734,568	7.2
	依存財源 72.7%	地方交付税	7,400,000	30.7
		地方譲与税・各種交付金	1,493,063	6.2
		国庫支出金	3,983,693	16.5
県支出金		1,564,921	6.5	
市債		3,078,800	12.8	
合 計		24,085,000	100.0	
歳 出	投資的経費 20.3%	投資的経費	4,880,517	20.3
	義務的経費 45.9%	人件費	3,802,928	15.8
		扶助費	4,991,011	20.7
		公債費	2,258,623	9.4
	その他 33.8%	物件費	2,385,013	9.9
		維持補修費	93,653	0.4
		補助費等	2,989,603	12.4
		投資及び出資貸付金、積立金	287,328	1.2
		繰出金	2,366,324	9.8
		予備費	30,000	0.1
	合 計		24,085,000	100.0

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100にならない場合があります。

(2) 特別会計及び企業会計

(ア) 特別会計

(単位：千円)

会 計 名	令和6年度当初予算額
国民健康保険事業特別会計	4,548,912
後期高齢者医療特別会計	772,485
介護保険事業特別会計	5,868,049

(イ) 企業会計

(単位：千円)

会 計 名		令和6年度当初予算額	
水道事業会計	収益的収入及び支出	収 入	669,641
		支 出	668,434
	資本的収入及び支出	収 入	630,378
		支 出	892,012
下水道事業会計	収益的収入及び支出	収 入	1,176,968
		支 出	1,168,974
	資本的収入及び支出	収 入	1,004,991
		支 出	1,227,193

(3) 財政力指数等

(令和4年度普通会計決算)

財政力指数	0.36
実質公債費比率	6.5
実質収支比率	6.5
経常収支比率	92.0

(4) 健全化判断比率

(令和4年度決算)

指標の名称	吉野川市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	12.97	20.0
連結実質赤字比率	—	17.97	30.0
実質公債費比率	6.5	25.0	35.0
将来負担比率	3.1	350.0	

※ 実質赤字比率と連結実質赤字比率は、実質赤字額がないため「—」と表示している

(5) 資金不足比率

(令和4年度決算)

企業会計の名称	吉野川市	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0
下水道事業会計	—	20.0

※ 資金不足比率は、2会計とも資金不足額がないため「—」と表示している



〒776-8611
徳島県吉野川市鴨島町鴨島115番地1

吉野川市 議会事務局

TEL : 0883-22-2241 (直通)
FAX : 0883-22-2242 (直通)
メール : gikai@city.yoshinogawa.lg.jp
gikai@yoshinogawa.i-tokushima.jp